

# デジタル教材開発プロフェッショナル養成講座



教育未来創造会議「第一次提言」  
「デジタル人材」の育成が喫緊の課題

認定！  
デジタル教材開発プロフェッショナル

愛媛大学履修証明プログラム/  
教職員支援機構愛媛大学センター研修プログラム/  
大学連携セミナー

GIGAスクール構想が本格的にスタート！一人一台端末に対応したICT活用能力を身に付けた教員が求められています。

本講座では、ICTを活用した授業づくりやデジタル教材開発において実績のあるエキスパートを県内外から講師に招き、講義やワークショップを通して、デジタル教科書・教材を活用した授業づくりや、オリジナルデジタル教材開発を行います。

また、一人一教材の開発に向けて、学部生、大学院生、及び地域の現職教員との協働しながら学習を進めることも本講座の特徴でもあります。

講座の修了時には、デジタル教材開発能力を身に付けるとともに、各受講生が作成したオリジナルデジタル教材を共有化して、幅広く授業実践を行うことが期待できます。

## 講師陣(県外講師5講座・県内講師7講座)



**真山茂樹** 東京学芸大学名誉教授、東京学芸大学理科教員高度支援センター特命教授  
日本珪藻学会会長、国際珪藻学会評議員、日本生物教育学会会長、次世代教育研究センター長などを歴任。珪藻の分類、系統、生態など多様性研究における日本の第一人者として活躍する一方、25ヶ国語に翻訳された教育サイト「ケイソウプロジェクト」ウェブページを主宰。専門研究の内容を教育界へ転換する研究も多い。



**行壽浩司** 福井県三方郡美浜町立美浜中学校教諭。京都府公立中学校、福井県公立中学校への勤務を経て、現任校。  
「私語している暇もないくらい、面白い授業」を目指し、日々教材研究を行っている。峯明秀編著『学びのDXで変わる！ICT×中学公民 個別最適な学びを実現する授業モデル』(2022年明治図書) 吉水裕也編著『新3観点の学習評価を位置づけた中学校地理授業プラン』(2022年明治図書)『ICT×社会 GIGAスクールに対応した1人1台端末の授業づくり』(2021年明治図書)ほか



**松尾陽平** ESRI ジャパン株式会社 プラットフォームソリューショングループ(関西・中四国)ソリューションリード。GISで課題を解決するGISソリューションの提案活動に従事。  
世界シェアNo.1のGISソフト「ArcGIS」の開発元である米国Esri社よりEsri認定インストラクターの資格を取得し、官公庁・企業・研究機関・教育機関など幅広い分野の組織に対するGIS講習会を担当。

開講日	プログラム内容	講師名	所属
1 8月6日	デジタル教材の使い方・作り方①	山川修平	四国中央市教育委員会
2 8月17日	デジタル教材の使い方・作り方②	前田智裕	松山市立久米小学校
3 8月18日	デジタル教材の使い方・作り方③	前田智裕	松山市立久米小学校
4 8月29日	芸術系健康系教科デジタル教材開発①	山崎春奈・井上 洋一	愛媛県立上浮穴高校・愛媛大学教育学部
5 8月30日	芸術系健康系教科デジタル教材開発②	山崎春奈・井上 洋一	愛媛県立上浮穴高校・愛媛大学教育学部
6 9月3日	芸術系健康系教科デジタル教材開発③	山本浅幸・藤原二郎	愛媛大学教職大学院他
7 9月17日	自然科学系教科デジタル教材開発①	藤澤泰行	川崎市立川崎高等学校附属中学校
8 10月1日	自然科学系教科デジタル教材開発②	真山茂樹	日本生物教育学会・会長
9 10月15日	自然科学系教科デジタル教材開発③	吉本浩司	松山市立垣生中学校
10 10月29日	言語社会系教科デジタル教材開発①	東口貴彰	関西大学初等部
11 11月19日	言語社会系教科デジタル教材開発②	松尾陽平	ESRI ジャパン(株)
12 12月3日	言語社会系教科デジタル教材開発③	行壽浩司	福井県美浜町立美浜中学校
13 12月17日	課題研究①		
14 12月18日	課題研究②		